

會 活 物 趕 類 識 心 張 類 音 字 聲 會

喻

同音意義法 類音語を
利用して 掛けこぼし
綴装法

ひこからひかり

- 重義法
- 秀句法
- 語路法
- 字装法
- 類音法

「擬態語」

- 擬態語
- 擬音語
- 擬容語
- 擬音語
- 擬構語

実装法

文字の形態・意味等を
含み込めて装うもの
例 ハナハ歳のあはれ
米野

onomatopoeia

「類装法」

- 語に二つ以上の
意義を兼ね含ませる方法
類似の事物を列挙して
文を装う方法

hyperbole

言誇張法
事物の誇張的
点を誇張的に表現
する方法

allusion

古人の言や成語・ことわざ
他人の文章を引用して
自分の文章を飾り、趣を
添えたりする技巧

共感句

視句×夕乃

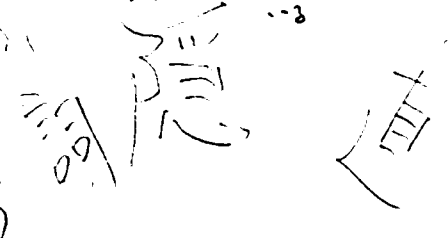
metaphor

2つのことば(本義と喩義)の
間を何らかの同一性の
暗黙のうちに比較する

simile

「ようは」「よう」の間に
両者を並べ、その比較対象を
示す

本義 (tenor) 比喩対象
喩義 (vehicle) 比喩手段
根據 (ground) 両者を結び
つける関係
心の働きによって定まる



無生物を生物に比喩する
(擬人法)
personification

cristalization

生命を無生物に比喩する

synecdoche

全体を意味する部分を示す
の部分を表わすのに全体を示す
、全体と部分、あるいは種と属と
の量的な関係が認められる

allegory

花柳団子や寓話
諷刺や文面をかまなく
比喩の技巧を含む喩法

metonymy

あるものの名詞の代わりに
そのものの属性や付属物の
名詞を用いる

置換法

比較法

相互作用説

類点

「に由来する」
ギリヤ語目マダラ

比喩、句法をもつ他のことばの
表現として用いられる

差点

意味が移転する /
(置換法)

漢字に由来するもの

意味が移転するとい
ことはあり問題に
なっている

比

人(人)が並人
形
AとBを並べた
優劣、相違を比べ
る

喩

・ 喩句を比喩
・ 喩句を比喩
・ 喩句を比喩

比喩

(上の両端を合わせる)
何かと比喩合わせる
相違は、甲の
かわりに (ある
こと)

類言

甲を直接に説明
(かみ場合)
別のものがある
性質、状態の
共通点を持つ乙に
提示し、甲と対比
させること
甲の性質、状態を
知らせる

漢字に由来するもの